広　報

みなみふらの

2

2020. FEBRUARY No.765

アイスキャンドルが灯る南富良野神社（１月１日）

P 2	消防出初式
P 3	成人式
P 4～5	まちの話題・出来事
P 6～7	カメラレポート
P 8	教育委員会通信
P 9	南富高新聞、学校だより
P 10	ほのお
P 11	子育て支援センター「ぷっこ」だより 保育所の元気な子どもたち
P 12	寄附・寄贈

令和2年 消防出初式

無火災・無事故を願い

1月4日、新年恒例の消防出初式が行われ、多くの来賓が見守る中、制服に身を包んだ消防団員と署員67名が保健福祉センターみなくるに勢ぞろいし、池部町長や広域連合消防本部中島消防長、清水消防団長などの点呼、観閲を受けました。

引き続き会場をみなくるホールに移した式典では厳粛な雰囲気の中、多くの来賓を前に各分団の昨年1年間の火災予防や消火活動に対し、町長から感謝状が贈呈されたほか、永年勤続団員に対する感謝状の贈呈や表彰状の伝達が行われました。

このあと、池部町長から「防災意識を高め、団員一丸となり使命を達成されることをご期待申し上げます」と式辞が述べられ、消防長訓示、来賓の川村議長・田中富良野警察署署長・佐賀上富良野駐屯地第131特科大隊長から祝辞のあと、清水一文消防団長が「南富良野消防団の伝統と実績を引き継ぎながら、時代に即した消防団を目指し、団員一丸となって地域住民の安全と郷土の繁栄のためさらに努力していきたい」と挨拶が述べられ、参列した皆さんは、今年1年の無火災・無事故を願いました。

■南富良野町長感謝状
南富良野消防団第1分団（幾　寅）
第2分団（落　合）
第3分団（下金山）
第4分団（金　山）

■富良野広域連合長感謝状
30年勤続　第1分団　班長　佐藤　秀博
第1分団　班長　三浦　潤

■北海道消防協会長表彰
30年勤続　第1分団　班長　佐藤　秀博
第1分団　班長　三浦　潤
10年勤続　南富良野支署　消防士長　大亀　正人

平成31年中の各表彰受賞者
◆上川地方支部長表彰（平成31年4月10日受賞）
功労章　第1分団　班長　佐藤　秀博

令和２年 成人式

20歳の誓い　力強く

1月12日、新成人を祝う式典が保健福祉センターみなくるで開催されました。

式典では、父母や家族・来賓の方々が見守る中、スーツや晴着に身を包んだ新成人14名がステージから登場し、二十歳の抱負を一人ひとり述べ、新たな門出を祝いました。

国歌斉唱と町民憲章の朗読に続いて、岩渕教育長が「今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される年であり、アスリートは、夢の舞台を目指し日々努力を積み重ねてきています。皆さんが歩んでいく人生も同じであり、目指す夢への道には、たくさんの壁がありますが、自分自身の無限の可能性を信じ一つひとつ乗り越え、多くの人との出会いを大切にし、いつか必ず、大きな実を結ぶことになると信じています」と式辞を述べたあと、池部町長と阿部町議会副議長から、激励のことばが贈られました。

このあと新成人を代表して今野響暉さんと永井美沙さんが「郷土である南富良野町の発展のために若い力を結集し、共に力を尽くします」と力強く誓いのことばを述べました。

また、高橋明日翔さんと小出捺貴さんが「飲酒運転、無免許運転は絶対にしません」と交通安全の誓いを、富所龍紀さんが「意義深い教訓をしっかりと胸に刻み、成人としての自覚を新たに、大人社会の一員として自分なりに最善をつくしていきたいと思います」と謝辞を述べ、新成人の皆さんは決意を新たにしていました。

誓いのことば
今野響暉さん・ 永井美沙さん

交通安全の誓い
高橋明日翔さん・ 小出捺貴さん

謝　辞
富所龍紀さん

令和2年 新年交礼会

1月6日、町内の経済3団体（ふらの農協南富良野支所・町森林組合・町商工会）の主催による「令和2年南富良野町新年交礼会」が情報プラザで開催され、自衛隊上富良野駐屯地 徳留貴弘司令を始め、町内の各事業所の代表者等、各地区町内会長や役場関係者、町議会議員100名が出席し、新年を祝いました。

はじめに、主催者を代表して町森林組合大居政則代表理事からは、元号が変わり新たな時代になった出来事や、地球温暖化による自然災害など昨年1年間を振り返り「地球温暖化対策であるCO2削減となる、山づくり事業を町森林組合では行っています。町民の皆さまも、CO2削減の取り組みにご協力いただき、災害がなく平穏に暮らせる年になるようお祈りします」と挨拶されました。

続いて、池部町長からは「各関係機関

主催者代表あいさつ
町森林組合大居政則代表理事

皆さまのご協力をいただきながら、想定外の出来事などにも細心の注意を払い、今後も地域活性化を図るための事業を展開し、南富良野町を盛り上げていきたい」と述べ、出席された皆さんに、まちづくりのご理解とご協力をお願いしました。

ふらの農業協同組合及川智南地区運営副委員長の乾杯の後出席した皆さんは、今年1年の抱負などを語りながら懇親を深め、最後に町商工会曽慶一介会長の締めで閉じられました。

金山・下金山地区 ㈱佐藤商会 惜しまれつつ閉店

令和元年12月20日（金）に金山・下金山地区で唯一のガソリンスタンドであった㈱佐藤商会が、地域の皆さんに惜しまれつつ閉店いたしました。

㈱佐藤商会は、昭和45年に開業し、平成15年から2代目社長川井稔さんが経営を引き継ぎ、開業時代から働いている辻野卓さんと昨年の12月まで切り盛りをしてきました。川井社長も高齢になり、持病など体調面の不安もあることから、後継者に引き継いでもらうことを考えました。しかし、地域の高齢化や人口の減少から経営面での不安があり、後継者が見つからなく、今回、50年間の会社の歴史に幕を下ろし、閉店することを決意いたしました。

㈱佐藤商会がスタンドを開業した頃は、金山地区には営林署官舎や国鉄宿舎、商店などもたくさんあり、地域に活気がありました。当時の頃を振り返り、辻野さんは「灯油の配達なども、各官舎や宿舎にドラム缶で何本も配達したことを思い出す」と話されていました。

今後、金山・下金山地区の皆さんは、スタンドの閉店に伴い車の燃料など、町内幾寅か富良野市山部まで行かなければ、給油できなく不便になりますが、灯油とLPガスの配達については、昨年10月から北炭販売富良野営業所が従来通り配達を行っています。

川井社長は最後に「地域の皆さんや、町、親会社の旭川石油㈱など、スタンドを支えていただきました皆さま方に、心より感謝いたします。こんなに長い間、地域のスタンドとして働けたのは、皆さま方のお力沿いのお陰であり、大変幸せでした」と感謝を述べていました。

下田憲先生（けん三）の本が出版

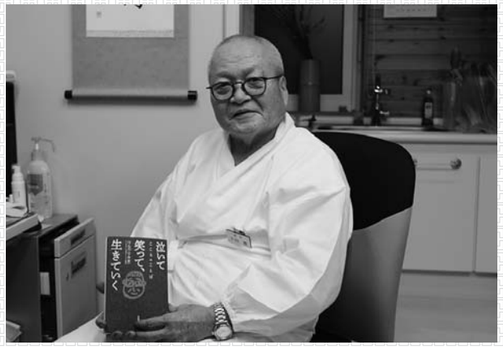
幾寅のけん三のことば館クリニック院長であり、町学校医である下田憲先生の「泣いて笑って、生きていく」の本が昨年10月26日に北海道新聞社から出版されました。

著書では、日々の診療や、病を得た人、元気をなくした人たちに寄り添い生まれる「こころのことば（詩）」や講演会で語られてきた「ことば」と、自らの人生経験のなかから、生まれた「ことば」などが掲載されています。一つひとつの「ことば」が、胸に深く染み心が癒される内容になっています。

下田先生は、北海道大学医学部を卒業後、医師となり札幌市や小樽市、長崎県、富良野市などを転任し、平成8年に町立幾寅診療所に着任、平成16年に現在のけん三のことば館クリニックを開業しました。地域医療の最前線でご活躍され、その功績により平成26年には、日本医師会「赤ひげ大賞」を受賞されました。

下田先生は医者を続けるうえで「病気を治療することだけが医療ではない。誰でも病気をするし、病気があっても一人ひとりの人生をつまらないものにしないで、活き活き生活をしていただきたい。そのお手伝いを私がさせていただいている」という信念があります。今回出版された本でも、その思いが綴られており感じ取っていただければと話されていました。

なお、この本のご購入については各書店やインターネット、けん三のことば館クリニックで価格1650円（消費税込）で販売しています。また、町図書室および各公民館各分館でも貸し出しを行なっていますので、ぜひ皆さんもお読みになってはいかがでしょうか。



少林寺拳法全国大会優勝

小川 璃子 さん 3冠達成！

富良野光明寺道院拳友会で少林寺拳法を学ぶ幾寅在住の富良野高等学校3年生の小川璃子さんが、11月23・24日に愛知県で開催された「少林寺拳法全国大会」の男子チームも参加する高校生団体演武において優勝、女子組演武でも準優勝に輝く活躍を見せました。

小川さんは、昨年、団体演武で、春の「少林寺拳法全国大会」、夏の「全国高等学校少林寺拳法選抜大会」に続く優勝となる「全国3冠」に輝く快挙を達成されました。

また、今大会では組演武でも、同道場2年生組が優勝、準優勝が3年生の小川さん組であり、両組とも合計点数が同点で、大会規定により技術点の点数で順位が決まる大接戦となり、惜しくも準優勝でありました。

富良野高校は、小川さん達3年生の活躍もあり、3冠達成など少林寺拳法の強豪高校となりました。今後も更なる活躍を期待し、小川さんは「大会の結果も大事ですが、練習や努力を積み重ね心の強いもっともっと良い拳士になってほしい」と後輩たちにエールを送っていました。

来春から小川さんは、青山学院大学へ進学し、少林寺拳法の競技を続けることが決まっています。小川さんは、目指す拳士像として「何時でも大会で活躍でき、誰からも頼りにされる心の強い選手になりたいです」と力強く話されており、今後の活躍が期待されます。

アイヌ文化にふれる（１月10･11日）

アイヌ文様を勉強する会（阿部 芽久美代表）によるアイヌ文化にふれる勉強会を、講師の（公財）アイヌ民族文化財団 藤谷るみ子・及川直美先生を招き、１月10日・11日に保健福祉センターみなくるで開催され、約30名が参加しました。

アイヌ文化には、ニレ科の高木の樹皮から作られるオヒョウの糸で着物を織る伝統があり、動画により糸つみの方法を学んだり、実際に糸を縦横に組み合わせる機織り体験をしました。２日目には、アイヌシシュウのコースター作りなどの体験も行われ、参加した皆さんはアイヌの文化にふれることができました。

スキーの楽しさを学ぶ（１月11･18･25日）

町スキー連盟が主催する町民スキー教室が南ふらのスキー場を会場として、１月11日から３週続けて行われ、町内の小学生から成人の方まで、多くの人が参加しました。

参加者はそれぞれの技術に応じてグループに分かれ、町スキー連盟の指導員から、スキーを楽しく安全に滑走する技術を真剣に学んでいました。

新年の平穏と無病息災等に祈り（１月13日）

幾寅野球スポーツ少年団・南富良野スキースポーツ少年団と南富良野バレーボール少年団による「どんど焼き」が行われました。

この日集まった団員と指導員、育成会員総勢36名は、幾寅地区の各家庭を訪問してお正月のしめ飾りやお札などを集め、南富良野神社境内において焼納し、１年の無病息災・心願成就などを祈願していました。

木札に集中！子ども会カルタ大会交流会（１月19日）

町子ども会育成連絡協議会主催の「第42回子ども会かるた大会交流会」が保健福祉センターみなくるで開催されました。

小中学生７チーム24名と高校生や大人のチームも交えて対戦を行ないました。小中学生は、いつもは対戦をしない高校生や大人チームに緊張気味でしたが、次第に日頃の練習の成果もあり、大人顔負けの速さで札を取る子や、経験の浅い子などは、高校生や大人の人に教えてもらいながら、それぞれ楽しくカルタを行っていました。

カメラレポート
CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52 - 2115）までお知らせください。

歳末防犯パトロール（12月16日）

町防犯協会幾寅支部（中村壽男支部長）は幾寅地区内の商店･事業所を対象にした、歳末防犯パトロールを行いました。

パトロールでは、支部の会員が２班に分かれ、幾寅･東鹿越地区の事業所等を訪問し、暴力団の排除に向けた取り組み内容の勧告書を手渡し、歳末の防犯啓蒙活動を行いました。

コカ・コーラ等を寄贈（12月17日）

北海道コカ・コーラボトリング株式会社が町社会福祉協議会および南富良野大乗会に対し、コカ･コーラ等の清涼飲料水49箱を寄贈しました。

今回で８回目となる寄贈は、高齢者や障がい者の施設等で幅広く活用いただきたいとの趣旨で行われたもので、大乗会の各施設や幾寅･金山デイサービス等に配付されました。

子ども朝活事業「南プ塾」（12月26･27日）

冬休み期間中の生活習慣の定着を図ることを目的として「南プ塾」が行われました。

２日間の開催に述べ75名の児童が参加し、高校生ボランティアや社協ボランティア、社会教育委員などが児童たちをサポートしました。

参加した児童たちは、寒い日が続く期間中でありましたが、教育委員会が用意したプリントを使った学習を行なったり、町民体育館で低学年児童の体ほどあるキンボールを使った運動等に、元気良く取り組んでいました。

アイスキャンドルで新年を迎える（１月１日）

南富良野神社（幾寅）・金山･下金山神社の境内と参道には、町民有志「南富良野アイスキャンドル愛好会」の皆さんが製作したアイスキャンドルに灯がともされ、新年を迎えました。

南富良野神社では、大晦日の11時30分にアイスキャンドルに灯がともされると、多くの参拝者は温かな光を眺め幻想的なひと時を楽しみ、新しい年を迎える0時には、境内の後方より花火が打ち上げられました。

また、参道では温かい甘酒や、子ども達へ綿あめが無料で配られ、参拝者の冷えた体を温めていました。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

What’ s up? Minamifurano ～南富良野どう？～

南富良野町で働く18歳～39歳の青年層が協力して活動を企画し、また参加することで互いの交流およびネットワーク化を図ることを目的とした活動です。楽しみながら交流を深めています。

・第１回開催　７月８日　参加人数24名
「なんでもテーブルテニス」
８種類のラケットを用意し卓球を行いました。

・第２回開催　８月21日　参加人数27名
「ヤキニクイズ」
焼き肉の前にお肉をかけてクイズをしました。

・第３回開催　10月22日　参加人数18名
「なんぷde逃走中！？」
テレビ番組「逃走中」をモデルに行いました。
また、終了後に交流会を行い親睦を深めました。

お知らせ

第4回開催につきましては、令和2年2月12日（水）にフロアカーリングを町民体育館にて、実施しますので興味のある方・出たい方につきましては教育委員会までご一報ください。

教育委員会後援事業

日　時	事　業　名	参加人数
９月29日	町民ソフトボール大会	6チーム78名
10月14日	南富良野町かなやま湖マラソン大会	95名
12月１日	町民ミニバレーボール大会	12チーム80名

南富高新聞

第33号
発行
南富良野高等学校

デイサービスセンタークリスマス会

12月12日（木）から13日（金）にかけて、デイサービスセンター「ゆうゆう」で、一年生の生徒によるクリスマス会を実施しました。音楽科と家庭科による教科等横断的な授業を通して準備を行い、施設の利用者の方へギター演奏やビンゴ大会を開催しました。ギター演奏では、生徒の表情から、これまでの練習の成果を十分に発揮することができた模様です。今回のクリスマス会を通じ、施設の方々と交流を深めることもできました。

本校の生徒にとっても、地域の方々とふれあう良い時間を送ることができました。

三学年旭川地方裁判所・旭川地方検察庁見学会

12月18日（水）、旭川地方裁判所および旭川地方検察庁を本校の三年生が見学しました。取調室の見学を終えた後、実際の法廷の様子や、裁判を傍聴してきました。実際の現場の見学を通して、授業やニュースで知った知識をさらに深めることができる良い機会となったようです。

後日、見学を通して学んだことをレポートにまとめることで、学んだ内容を振り返る時間を持ちました。

シリーズ 学校だより 205

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野中学校 ◀◀

地域参観日

２学期後半以降の南富良野中学校は、11月27日に南富良野町教育研究会研究大会、11月30日に地域公開参観日など、外部の方々に生徒の成長をご覧いただく機会がたくさんありました。

また、11月26日から台湾で行われたU15軟式野球アジア選手権に、北海道選抜選手として３年生の坂本君が参加し、準優勝という輝かしい成績を収めました。スキー部も富良野地区中体連大会で、３年生の今野君が大回転・回転両種目で２年連続優勝、畠山君、辻澤さんも好成績を収め、出場した全員が１月16日から夕張市で開催されました全道大会へ出場することができました。さらにソフトテニス部も、川邉君・植田君ペアが１月に２つの全道大会に出場するなど、日頃の努力が結果となって表れました。

本校の今年度の重点は「主体性・思いやり・メタ認知能力」の育成です。その表れとして生徒会が主体的に「台風19号災害義援金」の募金に取り組み、町社会福祉協議会にお届けすることができました。本校の学校運営協議会の発案で始まった、本部町小学生のスキー体験へのサポート（１月29日・・・２年生）や平取町立振内中学校とのカーリング交流（２月３日・・・１年生）も、「主体性・思いやり・メタ認知能力」の育成という観点で非常に重要な機会ととらえています。

今後も南富良野中学校の取り組みにご理解とご協力をいただくと共に、生徒の成長を一緒に見守り、支えてくださるようお願い申し上げます。

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119　FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内　☎52-3119

心筋梗塞は誰にでも起こりうる疾患です！！

日本における死亡の原因として最も多いのは悪性新生物（がん）によるものですが、次に多いとして挙げられるのが心疾患です。

特に心疾患の代表的な病気の１つである急性心筋梗塞は、日本では年間約10万人が発症し、その中の３～４万人が死亡しています。

（右表　死亡原因の割合データ　平成30年度厚生労働省資料）

日本の死亡原因の割合

1位	悪性新生物	27.4%
2位	心　疾　患	15.3%
3位	老　　衰	8.0%
4位	脳血管疾患	7.9%
5位	肺　　炎	6.9%
6位	不慮の事故	3.0%
7位	上記以外	31.5%

心筋梗塞にかかるリスクとは・・・
チェックリストをやってみよう！！

Q1　朝起きてからすぐにジョギングする。
Q2　朝ごはんは基本的に食べない。
Q3　せっかちな性格である。
Q4　口臭が気になる。
Q5　便秘気味である。
Q6　喫煙者が周りにいる。
Q7　熱い風呂が大好き。

A1　血がドロドロになり血管が詰まると言われています。
A2　メタボで太りやすい体質になります。
A3　高血圧の原因で、ストレスを溜めやすいです。
A4　口内の菌が多く、血管を傷つけます。
A5　いきむと血圧が上がってしまいます。
A6　受動喫煙の影響が大きいと言われています。
A7　42度以上が危険となり、脱水の危険もあります。

当てはまった項目が多ければ多いほど、心筋梗塞のリスクも高くなってしまいます。
ひとつずつゆっくり改善するよう心がけ、健康的な生活を送るよう心がけましょう。

以下の症状に該当する場合は要注意！！

代表的な症状　☆これらが見られたら119番通報！！

突然の激しい胸痛

左肩の痛み

背中の痛み

顔貌蒼白

代表的な予兆　☆速やかに病院で診察を！！

動悸・息切れ

歯・下あごの痛み

不　整　脈

左小指の痛み

南富良野支署出動件数（平成31年１月～令和元年12月実績）
救急出動　107件（内ドクターヘリ要請件数19件）
火災出動　６件（内他市町村応援出動２件）
救助出動　０件

子育て支援センター　☎52-2315　☎090-5985-4339

雪あそびが楽しい季節ですね。子どもは動くと汗をかきやすいので、脱ぎ着をこまめに行い体温調節をしてあげてください。

寒さに負けずお子さんと一緒にお父さん、お母さんも楽しんでくださいね！

☆１歳ぷっこ「クリスマス製作」☆

サンタとトナカイの折り紙製作をした後は…サンタさんがプレゼントを持ってきてくれました。

☆ぷっこクラブ「クリスマス会」☆

みんなでクレープ作りをして、クリスマス会をしました。最後はサンタさんとパチリ♥

☆ぷっこクラブ「お買い物ごっこ」☆

みんなでお財布とかばんを持ってお買い物へ。お店屋さんとお客さんに分かれて楽しみました。

☆リンゴの日～「ミニクリスマス会」☆

７組の親子でユニコーンのカップケーキ作りを楽しみました。可愛く完成しみんな写真撮影に夢中でした♪

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

年末には、毎年みんなでお部屋の大掃除をします。雑巾で自分の棚や床などをきれいに拭き掃除をします。

大人にとっては、疲れる大掃除も子どもたちは、はりきって楽しそうに掃除をしていました。ピカピカになったお部屋で新しい年もたくさん遊びます。

金山保育所

毎年12月に行っているおもちつき会ですが、今年は初めての試みで西小学校とご一緒させていただきました。

お餅をついたり、教えてもらいながら丸めたり、遊ぶコーナーを作っていただき、楽しく過ごせました。小学校や地域の方とみんなで食べたお餅はとっても美味しく、たくさん食べている子もいました。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

まちづくり応援寄附金

○北見市　古市　優伍様　二万円
○札幌市　石澤　肇様　一万円
○札幌市　茂木　尚様　一万円
○札幌市　和田　敦子様　一万円
○宮城県　後藤幸一郎様　一万円
○福島県　菅野　勇一様　一万円
○東京都　大森　俊之様　一万円
○東京都　田中　晴吾様　一万円
○東京都　長沼　知穂様　一万円
○東京都　宮部　宇美様　一万円
○神奈川県　飯田　浩一様　一万円
○神奈川県　伊藤　亜美様　一万円
○神奈川県　佐藤　博弥様　一万円
○大阪府　飯塚　篤司様　一万円
○大阪府　緒方　大樹様　一万円
○兵庫県　篠塚　元雄様　一万円
○広島県　山田祐貴乃様　一万円
○福岡県　井上　毅彦様　二万円
○福岡県　倉嶋　圭佑様　一万円
○福岡県　吉田　信一様　一万円

社会福祉協議会へ

○旭川市　岡本秀則様より故岡本ツギノ様生前のご厚志に対するお礼として　一万円
○幾寅　丹羽哲男様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として　一万円
○下金山　㈱永井工務店様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として　十万円

一味園・からまつ園・こざくら園・ふくしあへ

○幾寅　幾寅婦人会　様
○幾寅　㈱ソケイズ　様
○幾寅　㈱南富良野町文化協会　様
○幾寅　南富良野町文化協会　様
○幾寅　矢萩ほけん堂　様
○幾寅　㈱吉岡建設　様
○幾寅　伊井雄治　様
○幾寅　上原繁雄　様
○幾寅　大宮光明　様
○幾寅　下家啓一　様
○幾寅　中村則之　様
○幾寅　松木綾子　様
○幾寅　山内茂樹　様
○金山　髙松光子　様
○金山　山崎昌丞　様
○占冠村　宮松幸子　様
○富良野市　㈱コダマ　様
○富良野市　ヘアーサロンナカオ　様
○富良野市　後藤宗男　様
○富良野市　佐々木みゆき　様
○富良野市　千葉傅　様
○富良野市　那須富子　様
○富良野市　松平聰　様
○中富良野町　岩崎恵美子　様
○美瑛町　窪田佳代　様
○東川町　ＨＪＫ㈱　様
○旭川市　旭川大丸ケアサービス　様
○旭川市　北海道コカ・コーラボトリング㈱旭川営業所　様
○旭川市　杉本正人　様
○滝川市　㈲アステコーポレーション　様
○幌加内町　岡本昭夫　様
○鹿追町　本間敏行　様
○清水町　澤山進　様
○芽室町　辻経之　様
○士幌町　神野光男　様
○豊頃町　末永美子　様
○岩見沢市　須田勝雄　様
○札幌市　㈱特殊衣料　様
○札幌市　鎌田栄治　様
○札幌市　豊田一雄　様
○札幌市　三森輝夫　様
○釧路市　波賀里子　様
○釧路市　馬場優一　様
○岩手県　相蘇紀代美　様
○神奈川県　上本順　様

★お悔やみ申し上げます

幾寅　粟野彰朗(40)
令和元年12月1日逝去

金山　山崎トシ(100)
令和元年12月12日逝去

幾寅　岡本ツギノ(85)
令和元年12月26日逝去

幾寅　川村文男(82)
令和元年12月30日逝去

㋐わたしたちのまち

（令和元年12月末日現在）

人口　2,434人（△4）
男　1,231人（△2）
女　1,203人（△2）
世帯数　1,342戸（△3）
（　）内は前月比

□発行／南富良野町役場　編集／企画課 広報統計係　Tel52-2115
□ホームページアドレス http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp

古紙配合率100パーセントの再生紙を使用しています。